

安全・安心で誇れるまち『刈谷』を目指します

皆様いつもありがとうございます。刈谷市議会議員の深谷ひできです。
日頃は、私の活動に対し、ご理解とご協力ありがとうございます。

刈谷市では、近年の極端な高温の発生により熱中症のリスクが高まる中、危険な暑さから一時的に避難できる冷房設備等が整った施設「クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」を指定しています。是非ご活用ください。

私は、皆様の生活を守り、安全・安心な生活ができる『刈谷』を目指し、取り組みを進めていきます。今回は、令和7年6月定例会と刈谷市のトピックスを報告させていただきます。

御多忙とは思いますが一読頂けると幸いです。
今後も、よろしくお願いいたします。

※「クーリングシェルター」については、
刈谷市のホームページを確認ください。



クーリングシェルター



深谷 英貴 議員

1.令和7年6月 定例会 報告（会期：6/11～6/30 20日間）

◆ 議案等の審議 報告案件8件、承認案件1件、単行議案7件、条例議案6件、予算議案3件

議案45号「刈谷市平和都市宣言について」、議案50号「刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について」、議案51号「工事請負契約の締結について（刈谷駅南北連絡通路天井板改修工事）」、議案54号「刈谷市就学前の子どものための教育・保育施設の設置に関する条例の一部改正について」、議案57号「令和7年度刈谷市一般会計補正予算（第1号）」等が可決されました。

請願1号「刈谷城建設に対して住民投票条例の制定を求める請願」、請願2号「お城建設はキッパリ中止を求める請願」は不採択となりました。

1) 補正予算について（一部抜粋）

NO	主な事業とその概要	事業費 （千円）
1	第2子保育料無償化等事業（新規） 保護者の就業と子育ての両立を一層支援を目的に、経済的負担の軽減を図るため、令和7年10月から第2子の保育料無償化を実施。加え、認可外保育所の利用料補助の拡充を実施。 (1) 第2子保育料無償化 対象者：市内在住の認可保育所に通う児童で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子供で数えて2番目の3歳未満児 対象保育料：月額保育料（一時保育料、延長保育料は対象外） (2) 認可外保育所利用補助 対象者：市内在住の認可外保育所に通う児童で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子供で数えて2番目の3歳未満児（認可保育所に入所できなかった者に限る。） 補助額：世帯収入にかかわらず1月当たり上限36,000円	システム改修事業 7,178 認可外保育所利用補助事業 7,200 私立保育所保護者負担金 △22,042 公立保育所保育料 △26,513 県補助金 4,008
2	環境対策事業費寄付金活用事業（新規） 刈谷知立みらい電力株式会社からの寄付金を活用し、ミストシャワー及びミストファンを設置することで熱中症対策を行う。 (1) 設置施設及び台数 交通児童遊園：ミストシャワー1台 ミストファン2台 岩ヶ池公園：ミストシャワー1台 ミストファン2台	3,982

◇岩ヶ池公園管理運営事業（環境対策事業費寄附金活用事業）について確認しました。



：ミストシャワーとミストファンの設置場所は。

当局：設置場所は、メリーゴーランド入り口付近の藤棚にミストシャワーを約30メートル、有料遊具付近にミストファン2台を設置する予定。



：設置時期は。

当局：できる限り早期に設置したい。子供達の利用が多くなる夏休みに間に合うよう進めたい。



の要望：今年の夏も厳しい暑さが予想される。寄付者の「市民の皆様、特に子どもたちの熱中症対策に役立ててほしい」とのご意向に沿えるように早期に設置をお願いする。

2) テーマ「産業の持続的成長について」一般質問をしました。



動画はこちら

◇米国自動車関税について

：現在実施している支援は。追加支援の検討は。
当局：県の融資制度の活用に必要な信用保証料に対する助成を行い、事業者の負担軽減を実施。
今後は、影響度合いを注視し、中小企業者に対し、必要な支援策を検討。

の要望：市内の企業の現状把握をしっかりと実施して頂き、企業に寄り添った企業が求める支援、可能な支援をタイムリーに継続的にお願いします。

◇中小企業の人材確保・人材の安定について

：企業からの声は。
当局：建設業や製造業などの現場、サービス業など幅広い職種にて、課題があると認識。
：今後、更なる支援策は。
当局：高校生を対象に中小企業の工場見学や、合同企業説明会でのマッチング強化など、新たな支援策を検討。
：「ものづくり文化」構築に向けて、どのような取組を実施しているか。
当局：市内の小学生が地域の様々な仕事を実際に体験できる「アウトオブキッザニア」を新たに実施した。その他、小学生から高校生までを対象とした取り組みを実施。
：学校教育での学習内容は。
当局：小学校社会科で、経済活動や社会の仕組みにを学び、身近な地域や日本の産業について学ぶ。
中学校の職場体験学習では、実際に働く体験を通し、働く意欲や働く態度を学ぶ。



の要望：刈谷市で生まれ・育ち、自分の学んだ町が「ものづくりのまち刈谷」であり「ものづくり文化」を感じ、郷土愛、誇りを持ち続けられる取り組みをお願いします。

3) 建設委員会にて、確認・要望しました。

◇都市計画道路 豊田刈谷線の整備について

：一里山町金山交差点から国道1号（一里山町新屋敷交差点）までの区間は、都市計画決定の4車線での整備が必要ではないか。
当局：令和7年3月に愛知県知事に対し要望。「刈谷市とともに要望区間の早期4車線化に県としてもしっかりと取り組んでいく」との回答があった。
：本路線の事業化に向けて、今後どのように取り組むか。
当局：昨年度から本市にて、予備設計を進めている。今後、県が主体となり事業を推進するよう協議を進める。



の要望：道路整備による地区の分断で一里山地区が困ることなく、地区の発展に向け、地区内道路の整備と市街化区域編入に向けた検討をセットで進めて欲しい。

2.刈谷市のトピックス

1) デザインマンホール『ポケふた』が設置されました。

6月20日（金）刈谷ハイウェイオアシスにポケット モンスター（ポケモン）をデザインしたマンホール蓋『ポケふた』が設置されました。（株）ポケモンが観光促進や地域活性化を目的に実施している事業で、刈谷市が見事選ばれました。

皆様、探してください♪

カキツバタの花々を背景に、
タツベイ、ジュカイン、キバゴ



地域の困りごと、市政に対する
ご意見・ご要望などがございましたら、お気軽に
『くらしの相談カード』『くらしの相談窓口』をご利用ください。

〒448-0847
刈谷市宝町8丁目1番地
豊田自動車労働組合会館 est内
TEL：0566-24-5848
FAX：0566-23-9113

